



全国地域安全運動



平成29年度 広島県政世論調査

運動のこれまでの取組

- ① 「減らそう犯罪」広島県民総ぐるみ運動の基本的な考え方
- ② 刑法犯認知件数の推移
【「減らそう犯罪」広島県民総ぐるみ運動開始以降】
- ③ 第1期～第4期アクション・プランの取組と成果

条例・規則・規約

- ・「減らそう犯罪」ひろしま安全なまちづくり推進条例
- ・地域安全推進指導員及び職域安全推進連絡員に関する規則
- ・広島県「減らそう犯罪」推進会議規約

用語解説



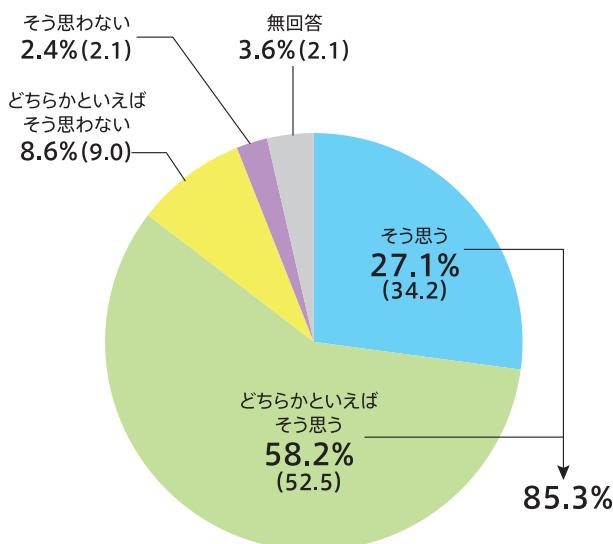
平成29年度 広島県政世論調査

～「減らそう犯罪」広島県民総ぐるみ運動関連の調査結果を抜粋～

調査対象／広島県内在住の満18歳以上の県民 標本数／2,000人を無作為抽出
調査時期／H29.8.30～H29.10.12 有効回答数／1,200(有効回答率:60.0%)

問1

現在、お住まいの地域は、治安が良く、
安全で安心して暮らせる地域だと思いますか。

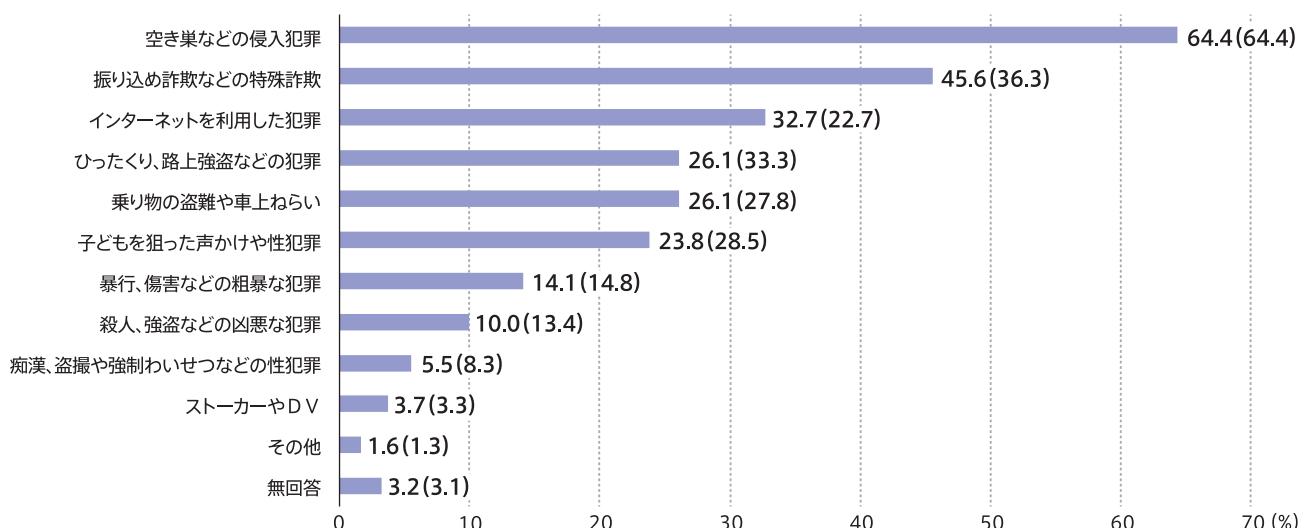


治安が良く、安全で安心して
暮らせる地域だと思う人が
85.3%【前回は 86.7%】

参考	治安に関する世論調査(H29 内閣府実施)
Q 現在の日本が治安が良く、安全で安心して暮らせる国だと思いますか。	
1 そう思う 28.9%	
2 どちらかといえばそう思う	51.3%
3 どちらかといえばそう思わない	13.3%
4 そう思わない	5.7%
5 わからない	0.8%

問2

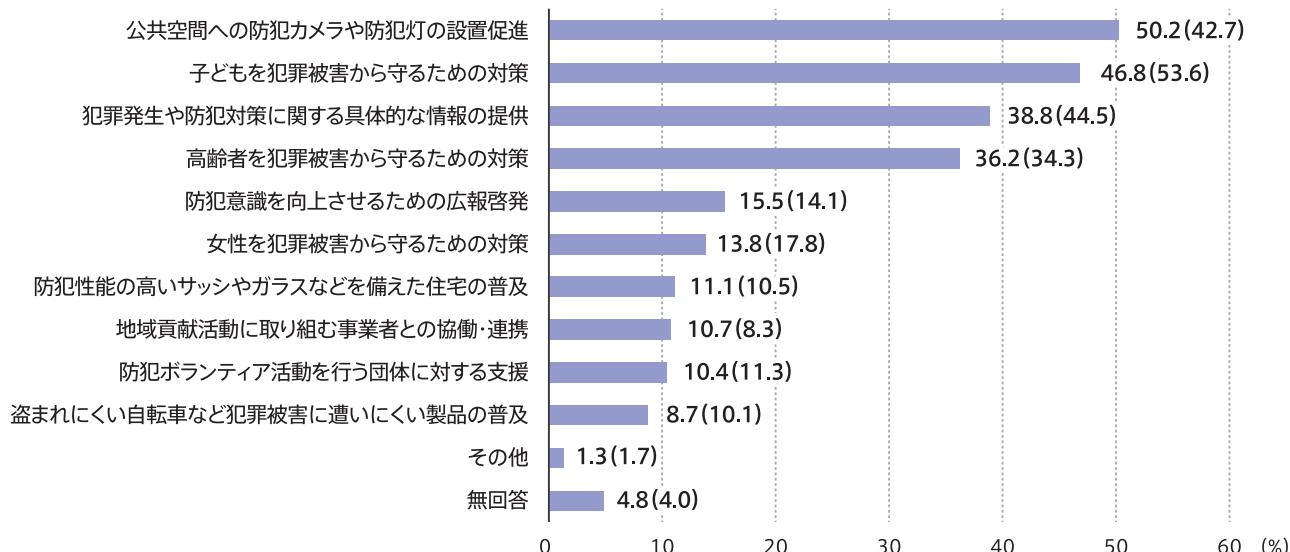
日常生活で自分自身や身近な人が被害に遭うかもしれない
不安に感じている犯罪は何ですか。(3つ以内選択)



- 「空き巣などの侵入犯罪」が6割を超えるなど、依然として「**身近な犯罪**」に不安を感じる県民が多い。
- 特殊詐欺とインターネット利用犯罪が前回調査から大きく増加

問3

安全・安心な生活を送るために、犯罪の取締り以外に 重点的に取り組んで欲しい施策は何ですか。(3つ以内選択)

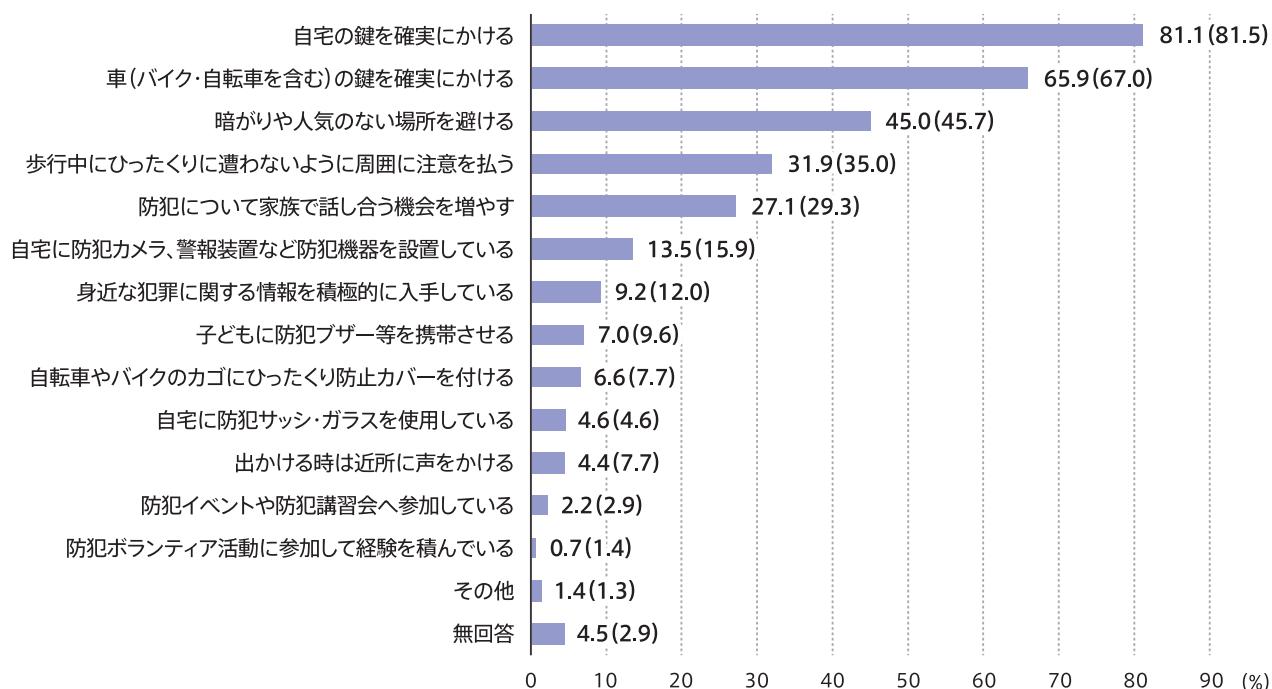


- 防犯カメラ等の設置促進を要望する人が半数以上

～前回調査(3位)から大きく増加

問4

ここ最近、犯罪被害に遭わぬためにどのようなことに 気をつけていますか。(あてはまるもの全て選択)



- 確実な施錠については、自宅は2割弱、車は3割以上の人気が気をつけていない。
- 前回調査に比べ、防犯対策を心がける割合は総じて減少

※括弧内の数字は前回(平成26年度)の調査結果